

令和4年6月17日
株式会社 宮崎放送

各 位

MRT宮崎放送も参加 地球温暖化防止で国連が共同キャンペーン

いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。

1.5℃の約束



株式会社宮崎放送（宮崎市橘通西4丁目6番7号 代表取締役社長：牧 巖）は、国連が呼び掛ける気候変動対策キャンペーン、「1.5℃の約束 - いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。」にSDGメディア・コンパクト加盟社として参加することになりました。

SDGメディア・コンパクトには、SDGs達成に向けて協力する世界各地の報道機関が加盟しており、同キャンペーンには、日本国内のテレビ、ラジオや新聞など有志108社（本日現在）が参加を表明。加盟社による国レベルでのキャンペーンは世界初です。

キャンペーンタイトルの「1.5℃の約束」は昨年11月に開催された国際会議COP26で、世界の平均気温の上昇を産業革命以前と比べて1.5℃に抑えることを事実上の目標とし実行するとした決意を示し、気温上昇を止めるための具体的なアクションを訴えます。気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の特別報告書では、地球温暖化を2℃以上ではなく、1.5℃に抑えることによって、多くの気候変動の影響が回避できるとしています。

キャンペーンはSDGs関連の行事や国際会議が相次ぐ今年9月から11月を強化期間とし、参加社は、番組やウェブサイト、イベント等の発信の場を通じて気候変動の現状や対策を伝えるほか、自社内アクションも強化することが期待されています。

MRT宮崎放送は、ふるさと宮崎の地域メディアとして、SDGsの認知拡大と目標達成に向け積極的に取り組んでまいります。

■本キャンペーンにあたる国連広報センターと参加社の決意表明は次の通りです。

2021年11月13日、世界各国は新たな決意を表明しました。
それは「世界の平均気温の上昇を産業革命以前に比べて1.5℃に抑える」というもの。
気温上昇は、猛暑・豪雨・干ばつなどの異常気象、
生物多様性の喪失、食料不足、健康被害、貧困、強制移住など、
私たちの暮らしに様々な影響をもたらします。
すでに1.1℃上昇しているので、プラス0.4℃で抑えなければなりません。

そして、そのためには
世界のCO2排出量を2030年までにほぼ半分に、2050年ごろに実質ゼロに、
さらにメタンなどその他の温室効果ガスも大幅に削減する必要があります。
これまでと同程度の取り組みを、できる範囲でやっていけばどうにかなる。
そんなことは、もう言っていないのです。

だから、私たちははじめます。
世の中の価値観を、行動を、社会の仕組みを変える新しい取り組みを、連携しながら。
メディアが持つ言葉・声・音・画像・映像・ネットワーク、使えるものを全部使って。
メディアだからできることが、メディアがまだやっていないことが、
きっとまだまだあるはずだから。

いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。

1.5℃の約束



※SDGメディア・コンパクトとは
世界中の報道機関とエンターテインメント企業に対し、
その資源と才能をSDGs達成のために活用するよう促す
ことを目的とし2018年9月に設立されました。
(国連広報センターHPより)